

平成27年11月期経営状況概要

(単位：千円)

項目	予算額	当月執行額	執行累計額	執行率	執行残高	執行+支出負担	対予算比
8. 水道事業収益	2,718,378	193,202	1,620,082	59.6%	1,098,296		
1. 営業収益	2,295,737	189,493	1,587,723	69.2%	708,014		
1. 給水収益	2,260,332	189,098	1,560,215	69.0%	700,117		
2. 受託工事収益							
3. その他営業収益	35,405	395	27,508	77.7%	7,897		
2. 営業外収益	421,760	3,707	31,340	7.4%	390,420		
3. 特別利益	881	2	1,019	115.7%	△ 138		
9. 水道事業費用	2,436,738	71,653	672,413	27.6%	1,764,325	871,364	35.8%
1. 営業費用	2,121,988	71,631	548,115	25.8%	1,573,873	746,871	35.2%
1. 原水及び浄水費	420,983	26,120	201,029	47.8%	219,954	265,041	63.0%
2. 配水費	284,777	14,679	110,034	38.6%	174,743	147,992	52.0%
3. 給水費	101,504	10,492	71,463	70.4%	30,041	79,941	78.8%
4. 受託工事費							
5. 業務費	162,009	12,946	94,256	58.2%	67,753	155,154	95.8%
6. 総係費	148,288	7,395	71,261	48.1%	77,027	98,670	66.5%
8. 減価償却費	974,327				974,327		
9. 資産減耗費	30,100		73	0.2%	30,027	73	0.2%
10. その他営業費用							
2. 営業外費用	293,027		123,948	42.3%	169,079	123,948	42.3%
3. 特別損失	1,723	22	351	20.4%	1,372	545	31.6%
4. 予備費	20,000				20,000		
10. 資本的収入	3,006,208	454	14,744	0.5%	2,991,464		
1. 企業債	1,646,800				1,646,800		
2. 負担金・補償金	56,528		6,352	11.2%	50,176		
3. 補助金	541,847				541,847		
4. 出資金	745,967				745,967		
5. 加入金	15,066	454	8,392	55.7%	6,674		
9. その他資本的収入							
11. 資本的支出	4,071,062	31,991	417,366	10.3%	3,653,696	3,119,580	76.6%
1. 建設改良費	3,438,955	31,991	103,935	3.0%	3,335,020	2,806,149	81.6%
1. 取水施設整備費	761,076				761,076	759,618	99.8%
2. 導水施設整備費	188,460				188,460	188,460	100.0%
3. 浄水施設整備費	90,688				90,688	27,540	30.4%
4. 配給水施設整備費	2,395,707	29,361	103,935	4.3%	2,291,772	1,830,531	76.4%
5. 管理施設整備費							
6. 消防設備整備費	3,024	2,630			3,024		
2. 企業債償還金	632,107		313,431	49.6%	318,676	313,431	49.6%
12. たな卸し資産購入限度額	61,481	1,921	21,452	34.9%	40,029	21,452	34.9%
①有収水量	8,069,200	662,305	5,504,960	68.2%	2,564,240		
②供給単価	280.12	285.52	283.42	101.2%	△ 3.30		
③給水原価	258.40	108.15	122.08	47.2%	136.32		
人件費	705,323	43,689	395,181	56.0%	310,142		
1. 収益的収支	674,567	41,649	375,459	55.7%	299,108		
1. 職員給与費	200,537	13,349	122,359	61.0%	78,178		
2. 特別職(報酬、賃金等)	474,030	28,300	253,100	53.4%	220,930		
2. 資本的収支	30,756	2,040	19,721	64.1%	11,035		
* 職員給与費	231,293	15,389	142,081	61.4%	89,212		
職員給与費対給水収益							
1. 損益勘定職員	8.9%	7.1%	7.8%				
2. 全職員	10.2%	8.1%	9.1%				

合計残高試算表	A期首	B当月	C=B-A	備考
A. 固定資産	40,591,166	40,691,294	100,128	
*減価償却累計額	17,426,310	17,426,310		
B. 流動資産	3,022,987	3,254,388	231,402	
1. 現金預金	2,712,061	2,157,423	△ 554,638	
2. 未収金	276,762	217,370	△ 59,392	
3. 貸倒引当金	△ 500	△ 500		
4. 貯蔵品	33,973	31,172	△ 2,801	
5. 前払費用・前払金	190	800,491	800,301	工事前払金等
6. その他		47,932	47,932	仮払消費税
D. 水道事業費用		642,820	642,820	
1. 営業費用		518,546	518,546	
2. 営業外費用		123,948	123,948	
3. 特別損失		326	326	
1. 借方合計=A+B+C+D	46,840,757	47,815,106	1,774,650	
E. 固定負債	10,686,104	10,686,104		
1. 企業債	10,368,059	10,368,059		
2. 引当金	318,045	318,045		
F. 流動負債	1,098,533	555,544	△ 542,989	
1. 企業債	632,104	318,673	△ 313,431	H27年度償還元金
2. 未払金	394,775	62,344	△ 332,431	未払消費税含む
3. 前受金	77	80	3	
4. 引当金	69,681	55,000	△ 14,681	・賞与引当金・修繕引当金
5. 資本的収入整理勘定	1,197		△ 1,197	
6. その他	699	119,447	118,748	
うち仮受消費税		118,426	118,426	
G. 繰延収益	8,983,550	8,997,432	13,882	
1. 長期前受金	8,983,550	8,997,432	13,882	償却資産に係る財源のうち、補助金、補償金・負担金・受贈財産等
* // 収益化累計額	3,226,604	3,226,604		
H. 資本金	6,026,688	8,624,057	2,597,369	
1. 自己資本金	6,026,688	8,624,057	2,597,369	・固有、繰入(出資)、組入
2. 借入資本金				=企業債元金→負債勘定へ
J. 剰余金	2,619,071	22,900	△ 2,596,172	
1. 資本剰余金	22,900	22,900		・非償却資産にかかるもの
2. 利益剰余金	2,596,172		△ 2,596,172	
K. 水道事業収益		1,502,259	1,502,259	
1. 営業収益		1,472,152	1,472,152	
2. 営業外収益		29,162	29,162	
3. 特別利益		945	945	
2. 貸方合計=E+F+G+J+K	46,840,757	47,815,106	974,349	

a. 供給単価(円、銭)	262.43	=給水収益÷有収水量	
b. 給水原価(円、銭)		原価算入額は受託工事収益、材料売却原価、特別損失を除く	
①実数値	116.71	=原価算入額÷有収水量	当月予算
②シミュレーション	242.33	原価算入額に減価償却費の「経過月数/12」を加えたもの	
c. 施設利用率	76.97%	=一日平均配水量÷施設能力	
d. 有収率	85.99%	=有収水量÷配水量	
e. 流動比率	585.80%	=流動資産÷流動負債	
f. 現金預金比率	388.34%	=現金預金÷流動負債	

*供給単価、給水原価は損益ベースであること

平成27年 11月期 業務実績報告書(水道管理課)

一般事項

1 料金調定関係

項目	単位	A 当 月 期	B 当年度累計	C 計画累計	D 前年度同月累計	E 対計画比較	F 対前年比較
1 調定件数	件	30,541	245,066	244,600	243,195	466	1,871
2 調定水量	m ³	658,057	5,470,878	5,458,300	5,478,095	12,578	△ 7,217
3 調定料金(税抜)	円	175,036,762	1,444,589,673	1,424,600,000	1,438,460,920	19,989,673	6,128,753
4 口振加入件数	件	25,426	204,007	-	203,954	-	53

2 給水業務関係

項目	単位	A 当 月 期	B 当年度累計	C 前年度同月累計	D 対前年比較(B-C)
5 給水人口	人	82,496	-	83,107	△ 611
6 給水件数	件	30,335	-	30,213	122
7 開栓処理件数	件	160	1,946	2,104	△ 158
8 閉栓処理件数	件	231	1,866	1,909	△ 43
9 給水工事設計審査	件	41	490	598	△ 108
10 給水工事竣工検査	件	58	556	725	△ 169
11 経年メーター交換	件	130	1,183	3,286	△ 2,103
12 メーター口径変更	件	2	19	45	△ 26
13 月末停止件数	件	2	74	116	△ 42

3 料金徴収関係

項目	A 当月末未収額	B 収納率	C 前年同期未収額	D 収納率
14 当年度分	202,572,967 円	87.02 %	204,186,460 円	86.81 %
15 過年度分	4,912,730 円	97.36 %	4,755,920 円	97.52 %
16 全 体(計)	207,485,697 円	-	208,942,380 円	-

4 給水装置工事指定業者(仙台市1件追加)

追町	登米町	中田町	豊里町	米山町	南方町	津山町	東和町	石越町	市内計	市外計	合計
19	8	16	12	13	9	8	14	7	106	114	220

5 入札・契約

(左:累計 右:当月)

項目	累計(落札件数/入札件数)		工事請負	設計業務	業務委託	物品購入	その他
	件数	件数					
入札件数	93/99	11/14	52/58	5/8	13/13	0/0	13/13
契約締結	一般	21	1	21	1	0	0
	指名	48	2	23	1	11	0
	随契	19	3	6	1	2	0
	合計	88	6	50	3	13	0

※入札中止 当月 0件:累計0件/入札不調 当月 3件:累計6件/入札取消 当月 0件:累計0件/未契約 0件

6 竣工等検査

検査種類	累 計	当月件数	内 容
竣工検査	12	5	工事5件
中間検査	8	2	工事2件
合 計	20	7	

7 主な行事・会議

会 議 名	日 時	内 容
部長等連絡調整会議	5日	11月期 事業打合せ等
事業調整会議	9日	第9回 部長等連絡調整会議復命、日程調整
経営分析会議	18日	10月期 経営概況、残高試算表、月報、監査復命
水道事業連絡会議・料金徴収等管理業務委託会議	11日	第8回 業務報告、日程確認、業務打合せ等
安全衛生委員会	13日	第8回 行事計画、日程調整等
水道プースター会議	19日	第8回 漏水調査について
給水拠点設置訓練	19日	第8回 中田総合支所
例月出納検査	25日	10月期 月例監査
指名委員会	12・26日	第23回・第24回
入札	12・26日	7件・7件
緊急メールの発出	-日	漏水5、破損3、濁水1

特記事項

1. 11月期の経営状況

(1) 予算執行状況等について

ア 収益的収支

当期の給水収益は 189,098 千円(税込)で、10月期に比べて 124 千円の減で、予算執行率(累計)は 69.0%(前年度 67.9%)、対前年同月比(税抜)では 118 千円の減となっています。また、東京電力の賠償金(水質検査手数料等)として特別利益が 2 千円となっています。

当期の営業費用は 71,653 千円の執行で、累計額は 672,413 千円、予算執行率(累計)は 27.6%(前年度 37.0%)となっております。

イ 資本的収支

当期の収入は、水道加入金が 454 千円、累計で 14,744 千円、予算執行率(累計)では 0.5%(前年度 2.9%)となっております。

支出は、配水管布設替工事に 14,555 千円、調査設計費 12,685 千円、事務費 2,121 千円、消防設備工事に 2,630 千円を執行し、予算執行率(累計) 10.3%(前年度 17.9%)となっております。

ウ たな卸し資産購入限度額

当期は、薬品に 1,921 千円を執行しました。

2. 今月の出来事

(1) 水道週間作品コンテスト受賞者に市長から表彰状を授与

平成 27 年度第 57 回水道週間作品コンテストの受賞者表彰式を、11 月 13 日(金)に開催しました。受賞者全員での記念撮影後、市長から受賞者全員に表彰状の授与と記念品の贈呈を行いました。式の終りには、厚生労働大臣賞を受賞した加賀野小3年、及川直さんが作文を朗読しました。

また、受賞作品については 11 月 16 日(月)から 24 日(火)まで、イオンスーパーセンター佐沼店に展示し、多くの市民の皆さんにご覧いただきました。

なお、応募総数は図画、作文、習字、標語を、それぞれ市内の小中学校及び一般の方からで 865 点となりました。



受賞者による記念撮影



厚生労働大臣賞を受賞した加賀野小3年 及川直さん

(2) 登米市管工事業協同組合の前理事長が市政功労表彰を受賞

平成 27 年度市政功労者表彰式が 11 月 3 日(火)文化の日に登米祝祭劇場を会場に開催されました。席上、多年にわたる水道事業の振興への貢献と東日本大震災時の水道施設復旧に努め市民への早期の給水を目指して尽力したことにより、前登米市管工事業協同組合理事長・嶋忠和氏が保健衛生功労表彰を受けられました。

(3) 市民参加の新たな森林づくりに参加

「市民参加の新たな森づくり・秋」植樹祭が 11 月 5 日(木)に東和町米川字西綱木地内で行われました。米川小学校みどりの少年団をはじめ、一般の市民と市長、スタッフを含め総勢 190 名の参加となりました。水道事業所では、職員 3 名と給水車 1 台で参加しました。



給水車から参加者への給水

(4) 水道お客様センターで水道モニター会議を開催

水道モニター会議を 11 月 27 日(金)に水道お客様センターで開催しました。高橋センター長に講師をお願いしたこの会議では、水道モニター 16 名が参加し水道お客様センターの業務内容等について理解を深めてもらいました。

質疑応答では口座振替に関することや漏水での料金の減免についての質問等がありました。



水道モニター会議の様子

(5) 包括委託業務等のモニタリングを実施

業務委託の期間中に受託者が適正に業務を遂行しているかを、水道事業者として監視(モニタリング)することが不可欠とされていることから、11 月 5・16・17 日の 3 日間で各 5 業務のモニタリングを実施しました。仕様書と相違や問題点等についての聞き取りを行い、今後の業務へフィードバックします。

平成27年11月期 業務実績報告書 (水道施設課)

一 般 事 項

経営分析の状況

◎配水量の状況

(単位: m³)

項 目	A 当月実績	B 実績累計	C 計画累計	D 前年累計	E 比較	
					対計画 B-C	対前年度 B-D
総取水量	785,719	6,788,145	6,779,490	6,951,996	8,655	-163,851
総配水量	748,431	6,402,226	6,528,010	6,590,770	-125,784	-188,544
1 有効水量	710,102	5,896,767	5,903,200	5,987,913	-6,433	-91,146
(1) 有収水量	662,305	5,504,960	5,491,900	5,513,733	13,060	-8,773
(2) 無収水量	47,797	391,807	411,300	474,180	-19,493	-82,373
2 無効水量	38,329	505,459	624,810	602,857	-119,351	-97,398
(1) 漏水量	37,783	499,524	619,000	597,388	-119,476	-97,864
(2) その他無効水量	546	5,935	5,810	5,469	125	466
3 有収率	88.49	85.99	84.13	83.66	1.86	2.33

※当月期の最大配水量は、12 日(木)【26, 251 m³】です。

◎主要な建設改良事業の状況

(単位: 件・千円)

主要な建設改良事業等の状況	予算額 (A)		施工中額 (B)		竣工額 (C)		残額(D)=A-(B+C)	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	金額	率%
ア 取水施設整備事業	3	761,076	4	759,618	0	0	1,458	99.8%
イ 導水施設整備事業	1	188,460	1	188,460	0	0	0	100%
ウ 浄水施設整備事業	14	90,688	1	27,540	0	0	63,148	30.4%
エ 配給水施設整備事業	94	2,395,707	39	1,723,672	23	103,935	565,176	76.4%

*注1 件数及び金額は工事+委託(事務費・人件費)の合計です。

◎毎日検査 ※おいしい水の条件 遊離残留塩素 0.4 mg/L 以下

	保呂羽浄水場	保呂羽浄水場水系	東和町水系	石越町水系	大萱沢浄水場水系
	F1遊離残留塩素	(測定戸数: 7)	(測定戸数: 6)	(測定戸数: 2)	(測定戸数: 1)
平均	0.64	0.36	0.42	0.55	0.41
最低	0.60	0.18	0.20	0.20	0.32
最高	0.66	0.55	0.70	0.67	0.55

◎登米水道の放射性物質測定結果(検出されませんでした)

採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)		採取地点	採取年月日	核種濃度(Bq/Kg)	
		セシウム 134	セシウム 137			セシウム 134	セシウム 137
保呂羽浄水場	H27.11.20	<0.4	<0.5	米谷水系浄水場	H27.11.20	<0.4	<0.5
石越浄水場	H27.11.19	<0.4	<0.5	楼台水系浄水場	H27.11.20	<0.5	<0.6
大萱沢浄水場	H27.11.20	<0.5	<0.7	合ノ木浄水場	H27.11.20	<0.5	<0.5
米川水系浄水場	H27.11.20	<0.5	<0.5	大綱木浄水場	H27.11.20	<0.5	<0.5
錦織水系浄水場	H27.11.20	<0.4	<0.6	—	—	—	—

特 記 事 項

1 浄水施設等・配水施設等プロポーザル選定委員会を開催

第2回登米市水道事業浄水施設等管理運転業務委託(浄水場運転管理・保守点検・水質管理等)及び配水施設等維持管理業務委託(配水管路維持管理・漏水調査等)プロポーザル選定委員会を24日(火)に登米庁舎会議室で開催しました。

応募件数はそれぞれ1件で、参加業者より業務提案書のプレゼンテーションを受け、各委員よりヒアリングが行なわれました。

審査の結果、水道事業浄水施設等管理運転業務委託業者に明電舎・アイケーエス共同企業体が、配水施設等維持管理業務委託業者に登米市管工事業協同組合・フジ地中情報(株)共同企業体が選定されました。委託期間は平成28年4月から平成33年3月までの5年間となっています。

今後の予定として、12月1日に契約を締結し、選定委員会が出された補足事項については12月中旬に回答をもらい、今年度中に平成28年4月からの包括委託に向けて万全の準備を整えていきます。



プレゼンテーション



2 新田配水池電気機械設備工場検査を実施

10日(火)から11日(水)にかけて、新田配水池電気機械設備工事に係る工場検査を行いました。

10日には、荏原製作所藤沢工場に担当職員が出向き、配水ポンプの検査を、11日には、荏原製作所川崎工場で配水ポンプ用逆止弁の立会検査を行いました。製品については完成していますが、現場での据え付け、試運転後引き渡しとなります。

電気機械設備の進捗状況は順調に推移しています。

3 水道ブースター会議「漏水調査について」

18日(水)午前10時00分から庁舎西側駐車場において、第8回水道ブースター会議を行いました。「漏水調査について」と題して受託業者のフジ地中情報(株)の職員を講師として説明を受けました。

ブースター3名が出席し、講師(受託業者)より漏水分析から調査までの流れ、漏水調査法についてデモンストレーションを交えながら説明を受けました。

ブースターからは、登米市内で実際に行っている漏水調査の方法についての質問があり、埋設条件により戸別音調調査法、路面音調調査法を使い分けている旨説明がありました。漏水を減らすことは有収率の向上に直結しているため漏水調査の重要性を再確認しました。

4 平成27年11月の漏水調査結果について

11月末の漏水調査の結果95件82.079 m³/h(累計)の漏水を発見しています。

5 地震発生状況

5月13日以来、登米市内における震度4以上の地震は発生しておりません。

漏水調査結果表

施設	件数	漏水量(m ³ /h)
配水管	31	47.89
付属施設	7	1.19
給水管	57	32.999
計	95	82.079